



# 令和8年度 笠間小学校の教育（グランドデザイン）

## 本校の教育目標

## 自ら学び 思いやりの心をもつ たくましい児童の育成

### かしこい子

・児童が、ともに学ぶ楽しさを味わう

### 思いやりのある子

・児童が、互いに助け合う楽しさを味わう

### たくましい子

・児童が、体を鍛える楽しさを味わう

#### 【めざす学校像】

- ・「学校の元気がみえる学校
- ・心の居場所がある温かみのある学校
- ・家庭や地域に愛される学校
- ・安全で安心して生活できる学校
- ・チャレンジする学校

#### 【組織目標】

子どもが主語の学校づくり・明日も行きたい学校づくり  
～ 子どもが問を立てて実践する力を育む ～

笠間小の学校生活を児童と教職員でつくる合言葉  
「あいさつ・あとしまつ・ありがとう」3あっぷ  
+1「**進んで行動**」

#### 【めざす教師像】

- ・「元気・情熱」がみえる教師
- ・児童、保護者、同僚の心に寄り添い、伴走できる教師
- ・教育のプロ意識をもつ教師
- ・タイムマネジメントを意識した教師

#### 【児童が、ともに学ぶ楽しさを味わうために】

- 「40分授業と25分補充授業」の実施
  - ・集中力と学力を向上させるカリキュラム
- 校内研修の充実
  - ・相互授業参観の実施(全職員実施)
- ICT機器を活用した授業改善
  - ・1人1台端末の効果的活用(毎日活用)
  - ・デジタル教科書の活用
- 思考・判断・表現力を高める授業改善
  - ・「何が課題か」を意識した「学習課題設定」
  - ～子が問いを立て、最適解・納得解を導く授業～
  - ・教師発問を工夫し、「教える教師」から「子どもと共に考える伴走者」への転換
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
  - ・習得と活用を意識した授業
  - ・体験活動、体験学習の充実
    - 琴、和太鼓、書道、タグラグビー教室等
- 読書活動の推進
  - ・50冊以上の読書推奨(80%)
- 教科の専門性を生かした授業の実施
  - ・外国語授業の工夫・改善(all English)
  - ・専科の充実(理科・外国語・体育)

#### 【児童が、互いに助け合う楽しさを味わうために】

- 「自分のことは自分でできる児童」「言動に責任をもつ児童」の育成
- 絆づくりと居場所づくり
  - ・校内フリースクール(ひばり)の効果的経営
  - ・児童と教職員でつくる合言葉「あいさつ・あとしまつ・ありがとう」3あっぷ+1(進んで行動)
- 心に響く道徳教育の推進
  - ・ローテーション道徳の実施(通年実施)
  - ・「役割の自覚とよりよい集団づくり」
  - A-1自律・責任 C-15よりよい学校生活等
- 学校や地域に誇りや愛着をもつ心の醸成
  - ・創立記念日での集会行事「愛校祭」
- 地域の教育資源を生かした教育の充実
  - ・笠間の菊まつりへの参加(大菊づくり&展示)
  - ・SDGsの視点に立つ特色ある取組の実践(ペットボトルキャップ回収運動)年2回
- 夢や目標を語れる児童の育成(自己肯定感の育成)
  - ・夢や目標、振り返りを意識した場の工夫と取組
- ・キャリア教育の充実
- ・人権教育の推進(人権集会・丁寧な言葉)

#### 【児童が、体を鍛える楽しさを味わうために】

- 学校が楽しいと感じ、元気に登校できる児童の育成
  - ・安全な登下校の見守り
  - ・登校確認の徹底(テラアプリの活用)
  - ・不登校や不適応への組織的な対応
  - ・避難訓練の工夫と改善
- 体育活動の充実と体力向上
  - ・授業改善(運動量確保、運動意欲の向上)
  - ・専科による体育授業の実施
  - ・体力テスト測定協力、なわとびチャレンジ
- 遊びの中での体力向上
  - ・外遊びの奨励(児童会企画の全校鬼ごっこ・ケイドロ)
  - ・業間運動の工夫・縦割り班遊びの充実
- 食育・健康教育の充実
  - ・栄養教諭、養護教諭、保健主事との連携
  - ・健康タイムの充実(偏食改善、朝食摂取率の向上、フッ化物洗口の取組)
  - ・虫歯予防と治療、衛生管理・感染症対策の充実

#### 【継続的に取り組む学校課題への対応】

- 主体的・対話的で深い学びの実現……学力向上を目指した授業づくりと柔軟な教育課程の設定[40分授業]
- 笠間中学校との小中一貫教育の推進……9年間を通した指導体制の構築と教育活動の推進[生徒指導の連携]
- 教職員の働き方改革の推進……市内一斉退勤日の継続的取組、学年別一斉退勤日の設定と実践
- 学校運営協議会の充実……学校支援体制づくりの再始動[笠小をつくる・もまる・そだてる会]

#### 【喫緊の教育課題3題について】

- 1 学校コンプライアンス確保に向けた取組の強化
  - ・「自分事」意識を組織の力で高める研修の充実
  - ～ 明日は我が身の意識改革 ～ 学校スローガン作成・点検強化
- 2 教職員の人材育成
  - ・子どもが主語の授業づくりを目指す校内研修の充実
  - ・積極的な授業公開による日常的な研修の充実
- 3 特別支援教育の充実
  - ・市推進リーダーの活用、関係機関との連携
  - ・校内教育支援委員会の活性化と共有化の促進

#### 【グループ目標】

- <低学年>・自分で考え、進んで行動することができる児童の育成
- <中学年>・自分たちで考え、進んで行動し、ともに高め合う児童の育成
- <高学年>・目的に応じて自主的・積極的に行動できる児童の育成
- <特別支援>・自立と社会参加に向けて、身近なことに気づき、実際に行動できる児童の育成
- <教務部>・児童が主語となる活動を支える体制をつくる